



魚住汎環境公書部長



前原さん宅の生ゴミ処理容器(コンポスト)

## ビニール袋の再利用や トレイの減量化を

取り組みを始めているところで。そういう県全体の環境問題の総元締としてやっていくというのが、環境公害部です。

地域の主婦の人たちも随分ゴミ問題等に関心を持っていて聞きませんが、いかがですか。

前原 はい。私の支部では、月に一回公共施設の清掃をするんです。これは、子供たちに良い環境をと、もう三十年ほど続いているんです。そこで出たゴミを、以前は、農協のお米を出す倉庫の前に集めていたんです。それを犬や猫が散

せるとすごく良いんじゃないでしょうか。

前原 私たちは、婦人会、県のモニターOBの方、退職女教師の方、大型店の店主の方と行政で五者会談をしました。それで、買い物の時にもらうビニール袋を、再び持っていくと、スタンプを押して、持っていた袋に入れて何回でも活用するようにしましょうと、業者の方にも協力してもらっています。ただ、トレイに関しては一概に全部なくしてはしませんが、業者の方に言われました。それで、例えばジャガイモやニンジンがトレイにいれなくても大丈夫でしょうから、そういうものには使わないで下さいという申し入れをいたしました。こういうことは徐々にしか変わりませんから、息長くしていかなければと思います。

## 環境基本条例

環境行政を進めていくうえでの基本的な規範として、平成2年10月2日に制定。

「快適な環境の創造は、自然と人為の調和なくしては実現しないものである。」ということとその基本理念とし、県民共有の資産である快適な環境を次の世代に引き継ぐことをその目的としている。(条例前文)
▷県の責務 環境に関する施策の総合的推進、施策実施時の環境への配慮、県民の意識の啓発、情報の速やかな公表等に努める。(条例第2条)
▷市町村の責務 地域の実情に応じて施策を講じることに努める。(条例第3条)
▷事業者、県民の責務 事業活動及び日常生活において環境に深い注意を払い、進んで快適な環境の創造に努め、県市町村の施策に協力する。(条例第4条、第5条)
▷その他 ・地球環境の保全に関する施策を推進するとともに、国際的な貢献に努める。(条例第8条) ・自主的活動の促進のため、指導助言等の支援と表彰を行う。(条例第10条)等

らすので、会員の中からどうにかしましょうという話になりました。皆さんの積極的な姿勢でコンポストを設置でき、解決いたしました。皆さんが意識を高く持ち、そしてゴミを資源にしようという事で、たい肥として花作りや野菜作りに活用しています。

田代 私、熊本に来てしばらくは水道町のマンションに住んでいました。マンションのゴミは、朝早くに取りにきまして、管理人さんもいてきれいにしてくれていたのですが、家を建てることになって、そこを見に行ってみると、量も捨て方もひどかったんです。思わず写真を撮りました。それで、これは何とかできないものか。もうちょっとき

## 名刺、社内紙、コピー用紙を 分別収集できた再生紙で

仲島 私達企業がどうゴミと関わっているかということで、こういう分別収集の箱の写真を持ってきました。これを各部に置いて、上質紙、コンヒュータ用紙、新聞雑誌と分けて入れてもらっています。これも再生紙で作った紙箱ですが、これに全部入れて売ってあげます。まずは紙類のゴミはもう出すなど、そしてその分が再生して紙に戻って行くわけです。そこで最初に手がけたものが名刺です。私どもの名刺には若葉のマークの再生紙と書いてあります。そして次に社内紙。コピー用紙。裏もただだけ使うということになっています。

また、紙類以外に何か取り組めるものはないかということで模索しているのが、アルミ缶と牛乳パックです。いろいろ手間もあるかもしれませんが、なんとかやっていけないものかと今、

れいに並べたり、一カ所じゃなく分散すればもっと良くなるんじゃないでしょうか。

それと、プラスチックのこと。今はいろんなプラスチックの種類があります。できれば種類の、燃やしても問題のないエコマークのもの一つにしたら環境は良くなるんじゃないでしょうか。今年、アメリカのボストンとワシントンに行ったのですが、空港の袋は全部、下の方に「燃やしても大丈夫」と書いてありました。インクは水インクで、陽に溶けるんです。その説明も書いてあります。

ゴミ問題は、業者と消費者のコーディネートが大切です。リサイクルしていくために、業者側では修理できない製品はつくりたくない。製品寿命を上げる。消費者は、新しいものに飛びつくのではなく、長くもつものを買う。また、そういうふうな企業にアピールしていくべきだと思います。また、リサイクルで新しいものができたら、展示会でそのアイデアを見

そういったことを含めてアンケートを各部に回しているところです。

それと、今後の販売キャンペーンのノベルティに、台所の水切り袋を考えています。昔に比べると本当に川は汚れています。家庭のゴミが流れ込んで川のゴミにならないようにと、水切り袋にしたわけです。そして先ほど前原さんが言われたように、それをコンポストに入れればなお良いですね。そういうサイクルができればいいと思います。

①コンポスト  
台所から出る調理のくずをそのまま捨てないで、簡単にたい肥にして活用するための容器。



田代さんにお持ちいただいたアメリカの空港の袋